



IXIL サーモス 引違い窓(フレームインタイプ) 取付け説明書

- この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。
- この商品の障子建込み、取外しは室外側より行ってください。室内側からの障子取付け、取外しはできません。

取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

警告 …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

警告

●障子の建込み・建付け調整後、必ず外れ止めを上げてください。障子が落下するおそれがあります。

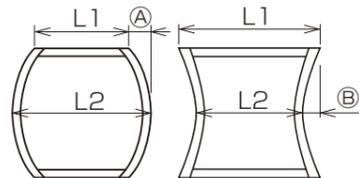
注意

- 障子建込みの際は、相応の人数で行ってください。誤って本体を落下させた場合、思わぬケガをするおそれがあります。(組立て後の障子重量は最大で約35kgになります。)
- 障子脱落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。サッシ下枠が垂下がり、障子が落下するおそれがあります。
 - ・必ず指定のスクリーナール・木ねじで枠を固定した後、障子を建込んでください。
 - ・開口部を付け枠などでふかす場合は、一体物と同じ強度になるように取付けてください。
 - ・躯体取付けねじは必ず釘を固定した後に締付けてください。下枠が外側にこぼれ、障子が脱落するなどの不具合が発生することがあります。
- 漏水の原因となるおそれがありますので下記事項をお守りください。
 - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。(本文中の図参照)

取付け上のおお願い

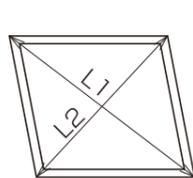
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズ付いたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 取付け前に樹脂形材が外れている場合は樹脂形材をはめ込んでから取付けを行ってください。
- 躯体に固定する際に、サッシ枠が下記の寸法以下になっているかを確認して取付けてください。

サッシ枠の フレ・ツツミ



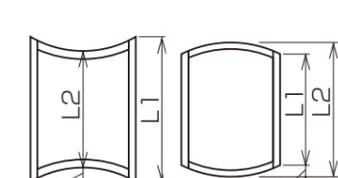
L2-L1	A	L1-L2	B
3	1.5	3	1.5

サッシ枠 対角差



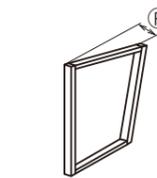
C
3

サッシ上下枠の 内反り・外反り



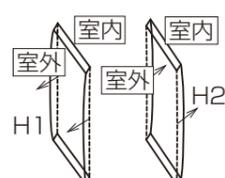
L1-L2	D	L2-L1	E
3	2	3	1.5

サッシ枠の ねじれ



F
2

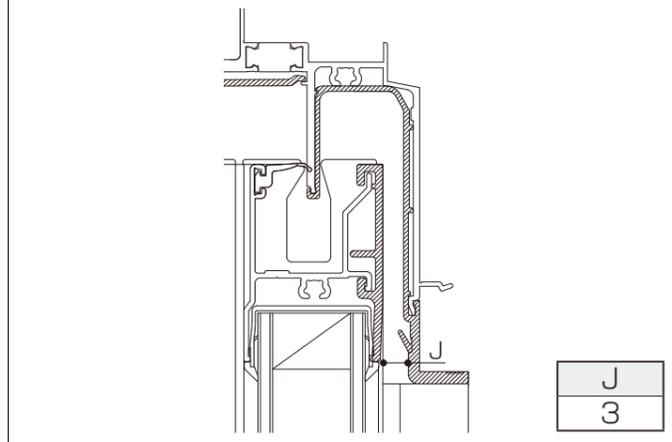
サッシ枠の 室内外の反り



H1	H2
1	1

- 内装材を取付けする際に、枠と内障子のクリアランスが右記の寸法以上となっているかを確認してください。
- ※右記寸法未満になると、障子開閉不具合になるおそれがあります。必ず守るよう指導してください。

枠と内障子のクリアランス



J
3

取付けねじ・使用部品一覧表

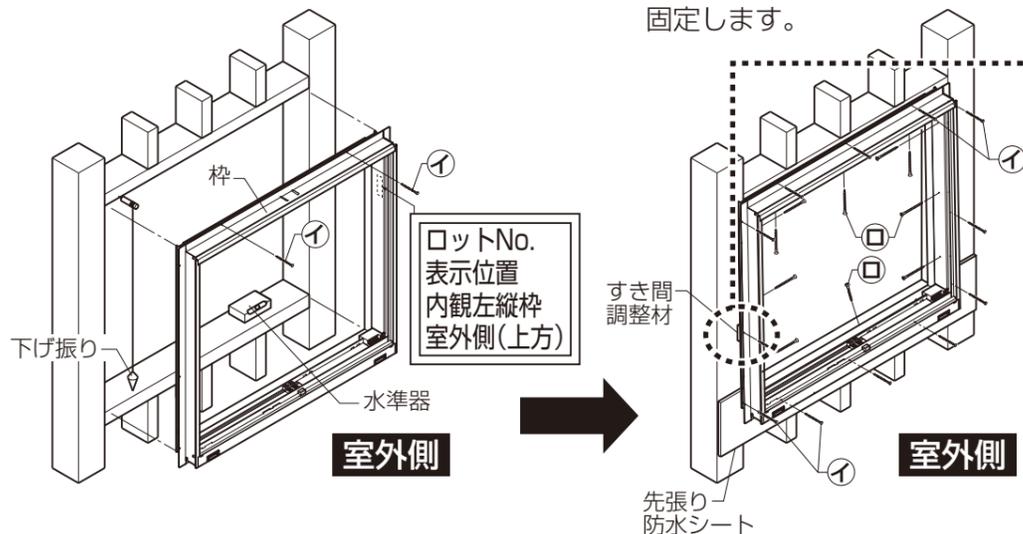
① スクリュー釘φ2.1×32 (枠取付け)
② 皿木ねじφ3.8×38 (躯体取付け)
③ 六角レンチ ※障子に同梱されています。(外れ止め調整用)

■取付け順序

1 枠の固定

※枠固定の取付け精度については、「■取付け上のお願ひ」をご覧ください。

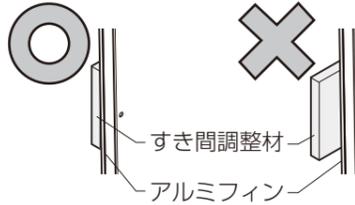
- ①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。
- ②下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、固定します。



- ③躯体取付けねじを固定後、縦枠カバーを上端から順に指で押込み、縦枠にはめ込んでください。
※縦枠カバーは、ハンマーなどではたたかないでください。縦枠カバーが割れるおそれがあります。
※躯体取付けねじは、サイズによりない場合もあります。

●お願い

※アルミフィンから調整材がはみ出さないように注意してください。



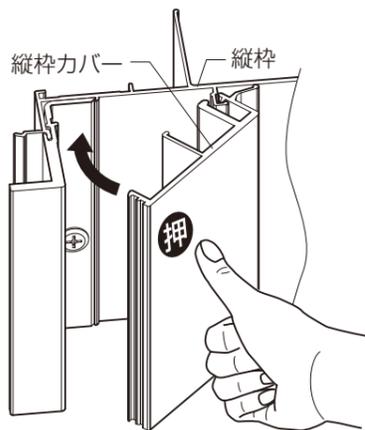
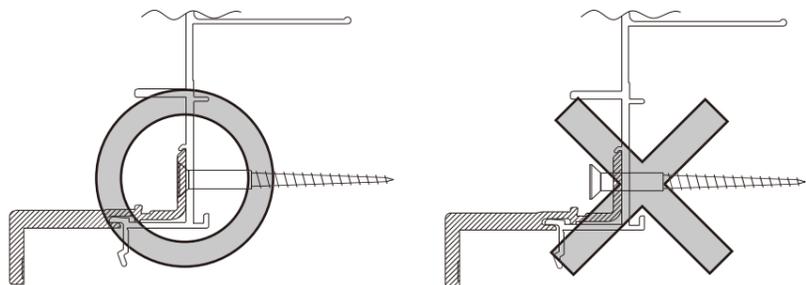
※柱と縦枠および上下枠のすき間には、必ず適切な厚さの木片などのかい物を入れ、木ねじや釘で適切なトルクにて締付けます。
※躯体取付けねじは、障子建込み前に固定してください。
※釘を固定する際は、柱と縦枠および上下枠アルミフィンのすき間に必ず適切な厚さの調整材を入れてください。
縦枠および上下枠が外側にこぼり、開閉不良など不具合が発生することがあります。

▲注意

●躯体取付けねじは必ず釘を固定した後に締付けてください。下枠が外側にこぼり、障子が脱落するなどの不具合が発生することがあります。

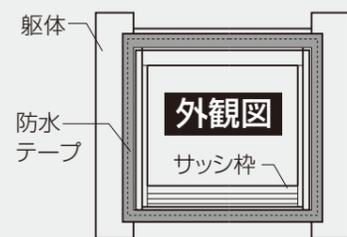
●お願い

※右縦枠取付ねじの浮きに注意してください。ねじが浮いていると、ねじ頭と障子が干渉し、障子戸先が変形もしくはへこむおそれがあります。



▲注意

●本製品取付け後、必ず防水テープ(別売り)を張ってください。漏水の原因になるおそれがあります。



2 障子の建込み

■建付け調整

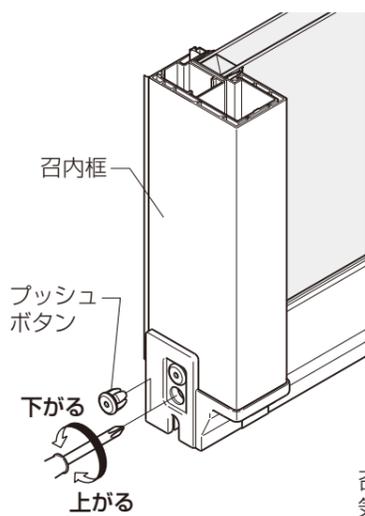
■戸車調整

- プッシュボタンをいったん外して調整します。(調整後は、プッシュボタンを押し込んでください。)
- ※出荷時、障子は下がった状態にしています。それ以上は下がりませんので、上げたい場合のみ戸車調整してください。

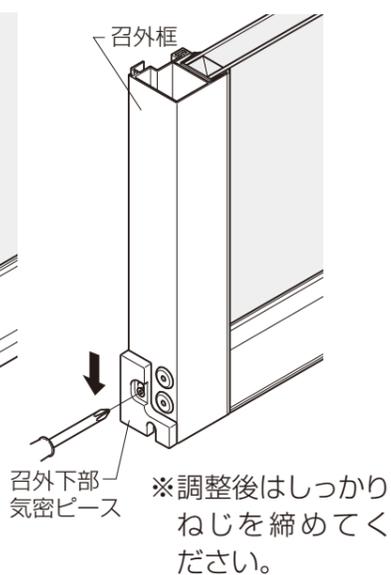
●お願い

※外障子を調整した場合は、召外下部気密ピースも調整してください。(障子を閉めた状態で部品を下げてすき間をなくします。)

■内障子

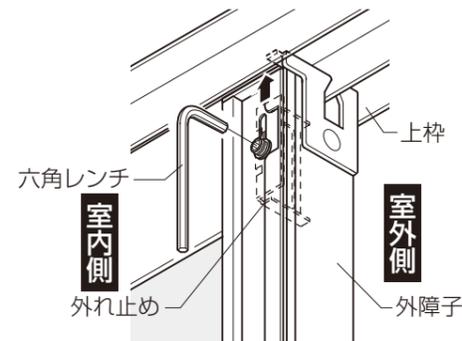


■外障子



■外れ止め調整

- 六角レンチでねじをゆるめて外れ止めを上げます。
- ※六角レンチは障子に同梱されています。
- ※調整後はしっかりねじを締めてください。
- ※障子を外す際は室外側から外してください。



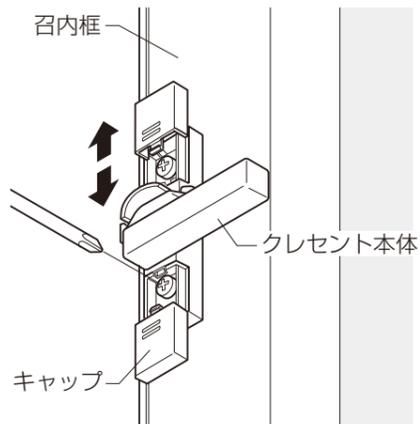
▲警告

●必ず外れ止めを上げてください。障子が落下するおそれがあります。

■クレセント調整

【上下方向の調整】 (クレセント本体)

- ①キャップを外します。
 - ②プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント本体を上下に動かします。
- ※調整後はしっかりねじを締めて、キャップをしてください。



【左右方向の調整】 (クレセント受け)

- プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント受けを左右に動かします。
- ※調整後はしっかりねじを締めてください。

